

社会保険労務士稲門会会報

# 都の西北

第4号

平成15年5月30日 発行：社会保険労務士稲門会  
発行人：小林 昌尚

## “第3回講演と懇親の夕べ”開催さる

～平成15年12月6日～

平成15年12月6日(土)、フィオーレ東京において、会員37名が参加して、社会保険労務士稲門会「第3回講演と懇親の夕べ」が開催されました。

講演会(第一部)は午後4時から約1時間、藤原久嗣幹事長による「裁判外紛争解決(ADR)のいくつかの事例」と題した講演が行われました。

引き続き、巻島剛幹事の司会で懇親会(第二部)に移り、小林昌尚会長の挨拶の後、小松茂樹顧問の音頭で乾杯。続いて

来賓のごあいさつ(次頁参照)を頂いた後、参加者の懇親を深めました。

懇親会は、終始和やかな雰囲気で行われ、宴もたけなわとなった頃、古谷 仁幹事の音頭で「都の西北」を斉唱し、藤野 弘副会長の中締め挨拶の後、稲門会との結束と稲門会の今後の発展を期して午後7時に閉会しました。

なお、終了後有志が近くの中華料理店「四季」で交流を深めました。



※題字は小林昌尚会長の筆によるものです。

# 会員の声

## 外資企業相手にコンサルタントを！

平成 12 年 12 月に長島監督と同じ脳梗塞を発症。リハビリ 2 年ののち 33 年間勤めた商社を退社し、今年の 2 月に登録・開業しましたフレッシュ（歳は 58 歳ですが）社労士です。人事部勤務の経験を活かし、外資企業相手のコンサルタント業務を目指しています。

東京会 鹿子木 正 (S44 卒)

## “社労士稲門会 永遠に”

私は 20 数年のサラリーマン生活から平成 9 年 7 月から社労士として独立しました。どんな仕事に就こうと「置かれた立場で全力を尽せば必ず道は開ける」と信じています。社労士としては、まだまだ一人前とは思いませんが、社労士をいつの日か弁護士・公認会計士等のメジャーの資格にしたいと思っています。

福岡会 古本 代志雄 (S49 卒)

## 社会保険労務士他校 OB 会の動き

名称	学校名	設立年月日	会員数	代表者	所属県会
社会保険労務士駿台会	明治大学	平成 15 年 2 月 22 日	約 100 名	金網 久夫	東京会
社会保険労務士白門会	中央大学	平成 16 年 5 月(予定)	約 50 名	古川 泰一郎	東京会
学習院桜友社会保険労務士会	学習院大学	平成 8 年 2 月	約 50 名	高場 清海	東京会
青学社労士会	青山学院大学	平成 13 年 5 月 26 日	45 名	田中 房子	東京会

## “第 3 回講演と懇親の夕べ”で ご挨拶を頂いたご来賓名簿

“第 3 回講演と懇親の夕べ”懇親会（第二部）では、次の方々よりご挨拶を頂きました。

税理士稲門会会長 山口 賢一 様      桜友社会保険労務士会会長 高場 清海 様  
 社会保険労務士駿台会幹事 久保 由香子 様      青学社労士会 鎌井 恵美子 様  
 社会保険労務士白門会準備会会長 古川 泰一郎 様（阿世賀 陽一事務局長もご出席）

# 会員の声

## 情報交換の場として期待！

昨年、早稲田学報を見ていて社労士稲門会のことを知り入会した次第です。地元の稲門会では先輩、後輩と交流を深めています。同業者の集まりである当会には情報交換の場として大いに期待しております。

長野会 北村 修一 (S46 卒)

## 活動報告

- 03年ホームカミングデー  
平成15年10月19日(土)参加(相談コーナー設置)
- 第3回講演と懇親の夕べ  
平成15年12月6日(土)開催
- 四士業“稲士会”(仮称)設立準備会議  
税理士稲門会の呼びかけで、稲門四士業(社会保険労務士、税理士、行政書士、司法書士)によるネットワークづくりを目指した“稲士会”(仮称)設立準備会が、平成15年10月14日(火)に開催され、当会から藤原幹事長が出席しました。

## ホームページがオープン しました

平成15年9月12日より、当会ホームページが公開されています。

是非ご覧下さい。

<http://www.sr-waseda.com/>

## “早稲田精神”を実感

アジビラと立看板、女子トイレとランチができる場所を探し彷徨う。私の中の早稲田はそんな大学で、雑踏の中を流される感覚のまま卒業してしまいました。

卒業後、様々な価値観に触れた今、自分の中に根付く早稲田精神を感じています。まだまだ未熟ですが、何事にも問題意識を持ってあたる感性を大事にしてまいりたいと思っております。

東京会 鈴木 ひろみ (H2 卒)

## 04年ホームカミングデーの 相談員と広告の協賛を募集 しています

### ○ 相談コーナーの相談員を募っています

当会は、昨年10月「03年ホームカミングデー(稲門祭)」に初めて参加し、相談コーナーを設けました。初の試みであったにもかかわらず、多くの稲門出身者に「社会保険労務士の存在感」をアピールすることができました(『都の西北』第3号参照)。

幹事会では、今年も10月24日(日)に開催される「04年ホームカミングデー(稲門祭)」に参加することを決めています。現在、相談コーナーの相談員の募集をしておりますので、奮ってご応募下さい。

お中込は、当会事務局 FAX (03-3543-6169) までお願いします。

### ○ プログラムへの当会の広告への賛助金を募っています

今年度も、当会の広告を稲門祭のプログラム(A4版全頁)に掲載する計画です。そこで、広告料に充てるための協賛金を募りたいと思います。

協賛していただいた方には、広告中に氏名・卒年・学部を掲載いたします。協賛金の額は、1口3,000円です。お中込は、上記の当会事務局までお願いします。是非、ご協力下さい。

なお、詳細については、当会ホームページをご覧下さい。

## 校友会より当会に業務の紹介第1号！

——早稲田カード会員から初めて紹介の依頼——

早稲田カードは、大学ならびに校友会が大手クレジットカード会社と提携して発行している校友のためのカードですが、早稲田カードの会員に対する特典の一つとして「士業紹介サービス」事業が行われています。当社会保険労務士稲門会は、平成14年5月22日付で、大学との間で「早稲田カード会員に対する社会保険労務士紹介サービス」に関する協定を締結しています（本会報の創刊号参照）が、今年3月に三重県在住の校友から大学を通じて当会に対して、会員の紹介の依頼がありました。

事務局では、三重県会の若林会員をご紹介しました（業務内容が年金に関するものだったため、若林会員は、同県会の年金について得意な方をご紹介したとのことです）。

### 第4回定期総会のご案内

社会保険労務士稲門会第4回定期総会を下記のとおり開催しますので、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

【日 時】平成16年6月19日(土)

午後5時から8時

第1部 定期総会

第2部 懇親会

【会 場】リーガロイヤルホテル東京

東京都新宿区戸塚町1-104-19

TEL 03-5285-1121

【会 費】一万円

【連絡先】社会保険労務士稲門会事務局

東京都中央区銀座2-12-3 ライトビル6F

ヒューマンテック経営研究所内

Tel 03-3543-6326 Fax 03-3543-6169

### ◆◆◆ 入会方法 ◆◆◆

社会保険労務士稲門会事務局にご一報ください。事務局から入会申込書をお送りいたします。入会申込書をご提出いただいた後、改めて、年会費(5,000円)振込用紙、会則、会員名簿をお送りいたします。

連絡先：社会保険労務士稲門会事務局

ヒューマンテック経営研究所内

Tel 03-3543-6326 Fax 03-3543-6169

### 【発行】

社会保険労務士稲門会

《事務局所在地》

〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-3

ライトビル6階

ヒューマンテック経営研究所内

TEL 03-3543-6326

FAX 03-3543-6169

### 編集後記

年金制度への不信が高まる中で、閣僚や党首が国民年金保険料未納の責任をとって辞任するという前代未聞の事態が起きました。しかし、年金法案自体は原案のまま可決成立してしまうようです。「100年もつ」と大臣が豪語していた年金法案ですが、もちろん抜本改正とは言えません。そこで、専門家である社会保険労務士が独自の立場で年金を考え、声を上げるための機関を作るべきだと思います。全国連合会レベルで他の専門家も交え、社会保険労務士が独自の法案を作成し、公表する…。時間とエネルギーがかかるから無理でしょうか？でも、社会保険労務士の存在をアピールするためにも必要なことだと思います。そして、「在野精神」の発揮そのものでもある…。

《東京会 白岩洋一》